



はじめにお読みください

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全のため、ご使用の前には必ず本書をお読みの上、記載された内容にしたがって正しくお使いください。

i-Size(アイサイズ)チャイルドシート
型式/TYPE : LYK-111
規則/Regulation : UN R129/03
サイズ範囲/Size Range : 身長 40cmから105cm以下 体重 18kg以下

リーマン株式会社 www.leman.co.jp
〒496-0911 愛知県愛西市西保町南川原68-1
TEL. (0567) 27-0173



表示マーク
この取扱説明書では、安全にご使用していただくため、特に守っていただきたいことなど次のマークで表示しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

- 警告 記載内容を守らないと生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。
注意 記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
禁止 図示されている内容の禁止を示しています。
確認 安全のため、必ず確認していただきたいこと。
アドバイス より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいこと。
うまくいかない時は。うまく作動しない時などに役立つ補足説明がまとめてあります。ご参照ください。

保証書

この保証書は、下記の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中に製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社お客様相談室、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定
1. この本製品の保証期間は、お買い上げ日より5年間です。
2. 保証期間内に正常な使用状態において、万が一故障した場合は無料で修理いたします。
3. 保証期間内であっても次のようなものは有償修理となります。
・落下等の衝撃によるプラスチック製の破損。
・シートカバー類、縫製部品の傷や破損。
・お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷。
・本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名を記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合、本書のご提示がない場合。
・一般家庭以外で、業務用やレンタル等で使用された場合。
・有償修理の場合に要する運賃等の経費。
4. 一度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
5. 衝突事故等、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
8. 次のような場合は保証対象外となります。
・ 盗色、変色、キズ、摩耗等の経年変化。
・ 廉価品や再販品(中古品)。
万が一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は、再発行いたしましたので、大切に保管してください。
この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

緊急時には…

衝突などの緊急時には、あわてず速やかにお子さまを救出してください。
バックルの赤いボタンを押し、タングをはずします。
幼児ベルトをお子さまからははずし、お子さまを救出してください。
バックルの赤いボタンを押しても、タングがはずれない場合はシートベルトカッター(市販品)などでベルトを切断してお子さまを救出してください。

クイックガイド/目次

事前準備
お車に取付ける
幼児ベルトの調整
お子さまの乗せ降ろし
メンテナンス
1 i-Size(アイサイズ)とは
2 ISOFIXとは
3 適合の確認
4 作業スペースの確保
5 各部名称
6 使用条件の確認
7 リクライニングのしかた
8 シートの回転のしかた
9 ご使用上の警告/注意
1 サポートレッグを起こす
2 ISOFIXコネクタを差し込む
3 サポートレッグを調節する
4 取付けを確認する
5 お車から取り外す
6 オプション(キャノピー)の使用方法
1 幼児ベルト調節の仕方
2 幼児ベルト位置の目安
1 乗せる準備をする
2 お子さまを座らせる
3 お子さまを拘束する
4 拘束ポイントを確認する
5 お子さまを降ろす
1 インナーパッドを取りはずす
2 カバーを取りはずす
3 洗濯と日常のお手入れ
4 保管/廃棄の仕方/製品仕様

事前準備

1 R129とは i-Sizeとは

R129とは、精度の高いダミー人形の使用や側面衝突に関する試験等、これまで以上に厳しい内容を定めたチャイルドシートに関する国際規格です。i-Sizeとは、お客様が簡単・確実に取り付けすることが出来るISOFIX固定方式を用いたチャイルドシートのカテゴリです。i-Size適合車両のシートには、全般的に適合します。それ以外の車両のシートについては、車両適合表をご確認ください。またi-Sizeチャイルドシートでは、お子さまの成長にあわせて性能を発揮する為、お子さまの身長にあわせて使用方法とし、生後15ヶ月までは後向きでの使用が義務付けられています。

2 ISOFIXとは

ISOFIX(アイソフィックス)とは、国際標準化機構によって定められた車両のシートにチャイルドシートを固定する方式で、車両シートに設置されたISOFIX取付け金具を使います。本製品は、i-Size適合の車両だけでなく、ISOFIX表記のある車両に使用することが出来ます。

3 適合の確認

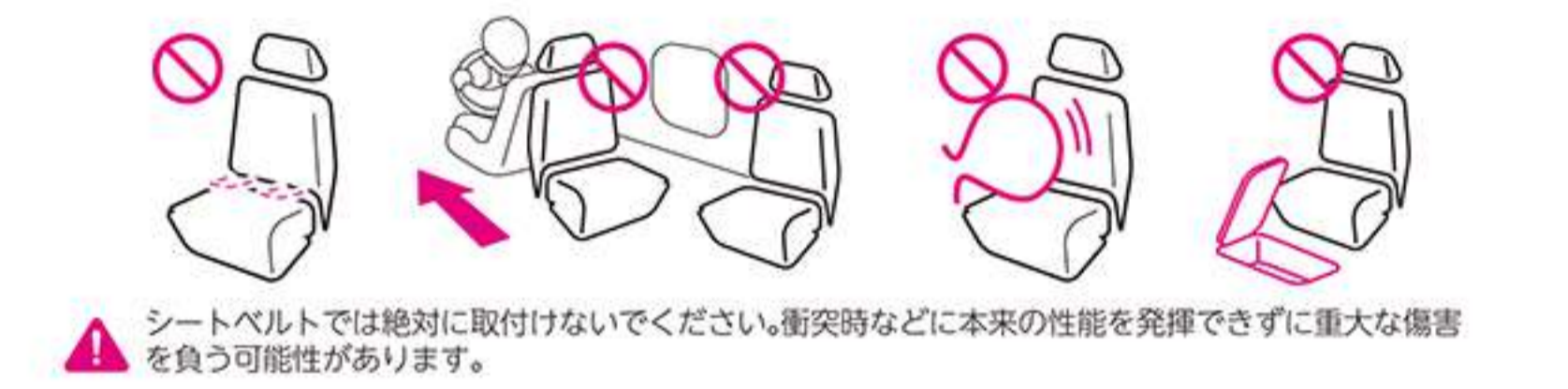
- 本製品は、i-Size(アイサイズ)幼児拘束装置です。
●本製品は、車両メーカーの取扱説明書によって示されるアイサイズ適合車両の着座位置で主に使用するものとしてUN規則No.129(UN R129/03)に基づいて認可されています。
●本製品は、お子さまの身長に対し、下表のISOFIXチャイルドシートに対応した車両に取り付けることができますが、ISOFIX取付け金具を装備したすべての車両に取り付けられるものではありません。弊社の車両適合表及び、車両メーカーの取扱説明書をご確認ください。

Table with 3 columns: お子さまの身長, 取り付け可能なサイズ等級, 固定具. Rows: 40~83cmまで (D, ISO/R2), 76~105cmまで (B1, ISO/F2X)

適合が不明な場合は、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。

取付けできないシート

- ISOFIX取付け金具が装備されていないシート。
●横向き、後向きになっているシート。(衝突の際にショックを吸収できません)
●チャイルドシートを取付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになるシート。
●前方にエアバックが装備されているシート。(サイドエアバッグのみの場合は使用できます)
●助手席には取り付けしないでください。
●足下に床下収納ボックスが装備されているシート。
●極端なバケットシート等、しっかりと固定できないシート。



4 作業スペースの確保

- 安全に取付け作業をおこなうため、次のように作業スペースを確保してください。
●取付け作業は、ドアの全開閉操作が可能な、平坦な場所でおこなってください。
●車内の作業スペースを確保するため、前座席を前に倒したり、できるだけ前にスライドさせてから取付けてください。
●お子さまが、バックルの赤いボタンを押さないように注意してください。ときどきタングがバックルからはずれないことを確認してください。
●事故の衝撃や製品の落下など一度でも衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用せず交換してください。
●本製品の布製のカバーで覆われていない部分や金属部は、直射日光により高温になる可能性があります。お子さまがやけどをしないよう、直射日光を避け各部が高温でないことを確認してからご使用ください。
●本製品を改造したり、カバー類・フック類を取りはずして使用しないでください。
●シートカバーをはずす時の使用、または専用カバー以外での使用はしないでください。(衝突時の安全性に影響を及ぼす可能性があります)
●車の座席にフックや座布団を敷いたまま、取付けしないでください。しっかりと固定されません。
●お子さまを車内にひとりで放置することは絶対にしないでください。
●運転中に本製品の操作(回転・ベルト調節・角度調節などの操作)をしないでください。
●新生児(生後1ヶ月未満)にお使いいただく場合は、運転者以外に同乗者が乗り、目はなさないでください。
●お子さまの負担を考慮し1時間以上連続して使用しないでください。
●エアバッグ装備の座席には使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により強い衝撃を受け危険です。

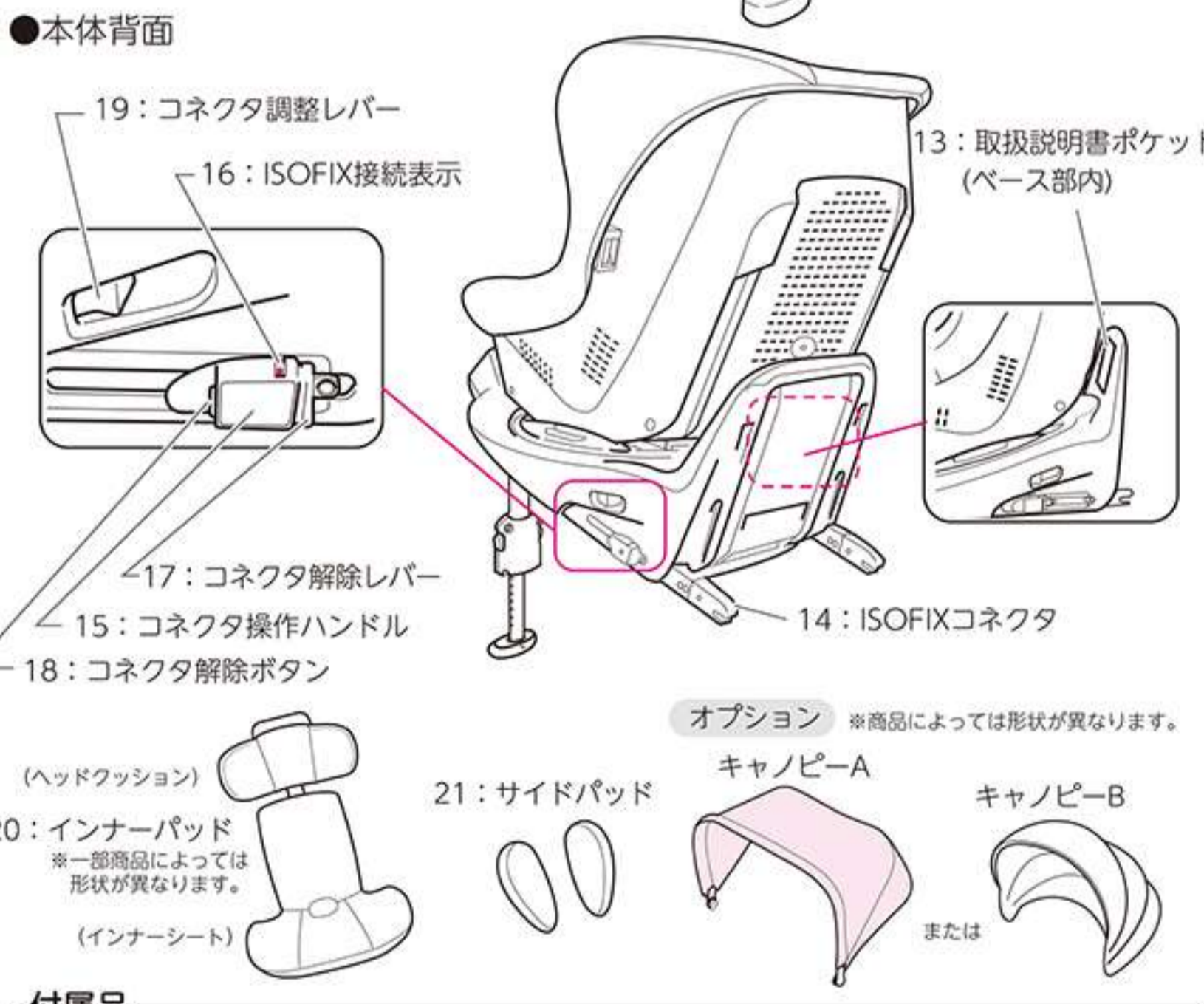
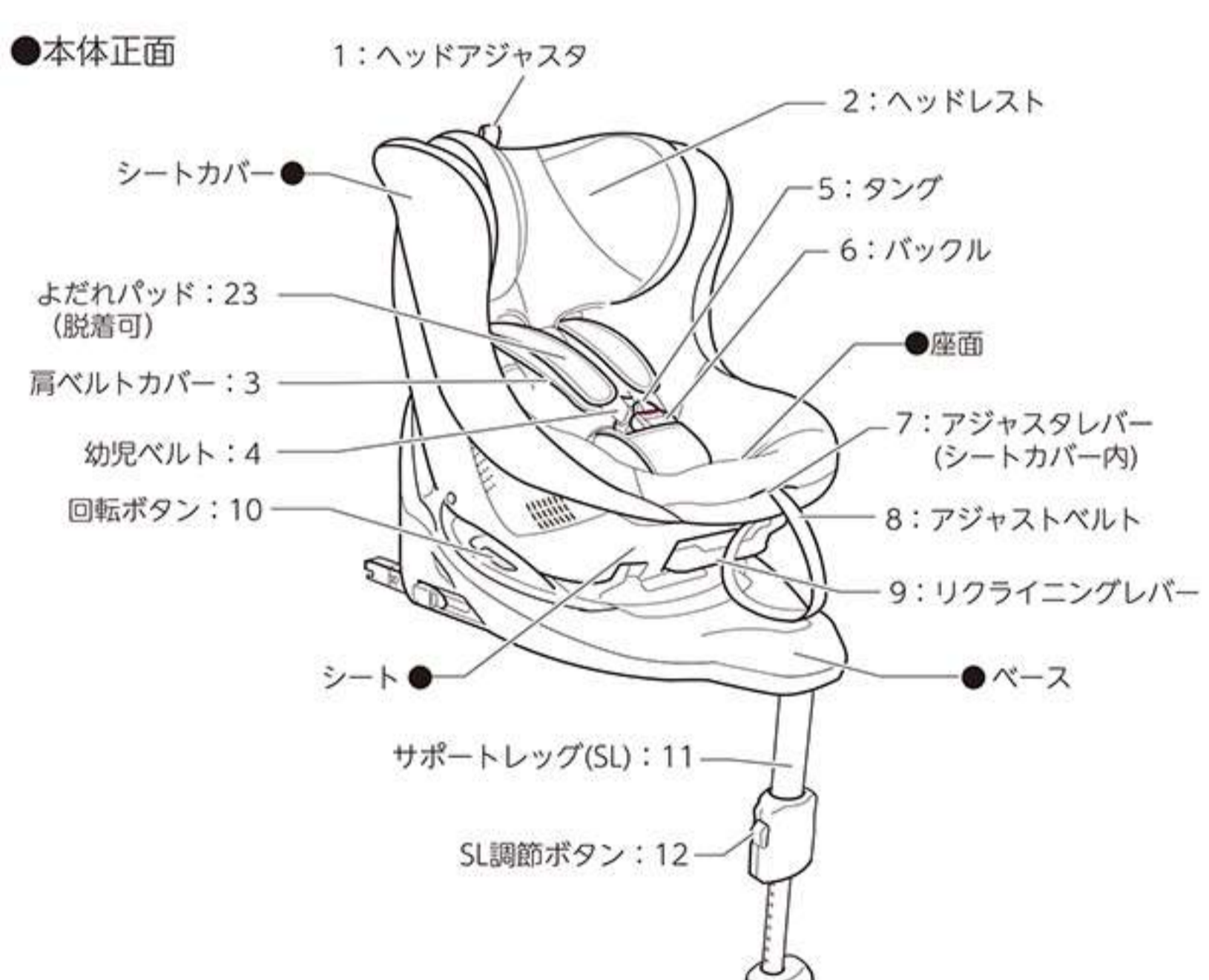


9 ご使用上の警告/注意

- 記載内容を守らないと、生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。
●本製品は取扱説明書どおりに固定してください。
●お子さまの不特定な行動により、ベルトが首に巻きつくおそれがあるため、必ず保護者が同乗し、使用してください。
●腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように、必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。
●座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取り付けてください。
●本製品のバックルをはずしたままでの使用は危険ですので絶対にしないでください。
●後部座席に人が乗る場合の2ドア・3ドア車の助手席や、1BOX車やミニバンのセカンドシート乗降口側には、緊急時の脱出口確保のため、取付けしないでください。
●お子さまが、バックルの赤いボタンを押さないように注意してください。ときどきタングがバックルからはずれないことを確認してください。
●事故の衝撃や製品の落下など一度でも衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用せず交換してください。
●本製品の布製のカバーで覆われていない部分や金属部は、直射日光により高温になる可能性があります。お子さまがやけどをしないよう、直射日光を避け各部が高温でないことを確認してからご使用ください。
●本製品を改造したり、カバー類・フック類を取りはずして使用しないでください。
●シートカバーをはずす時の使用、または専用カバー以外での使用はしないでください。(衝突時の安全性に影響を及ぼす可能性があります)
●車の座席にフックや座布団を敷いたまま、取付けしないでください。しっかりと固定されません。
●お子さまを車内にひとりで放置することは絶対にしないでください。
●運転中に本製品の操作(回転・ベルト調節・角度調節などの操作)をしないでください。
●新生児(生後1ヶ月未満)にお使いいただく場合は、運転者以外に同乗者が乗り、目はなさないでください。
●お子さまの負担を考慮し1時間以上連続して使用しないでください。
●エアバッグ装備の座席には使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により強い衝撃を受け危険です。

5 各部名称

ご使用前に、各部品がそろっていることをお確かめください。
※使用方法などをわかりやすく説明するために、この取扱説明書で使用しているイラストは、実際と異なる場合があります。また、製品性能向上のため予告なく仕様変更することがあります。



- 付属品
●取扱説明書(保証書付)
●チャイルドシート保険兼お客様登録ハガキ
●プライバシーシール
●取扱説明書
●取扱説明書

※お客様登録ハガキが付属している商品はチャイルドシート保険が付帯しております。ご購入後、必ず必要事項をご記入の上、返送してください。

6 使用条件の確認

お子さまの身長に合わせ、「後向き」と「前向き」の2つの取付け向きで使用します。
●下記の条件を満たさない使用は、絶対にしないでください。
●お子さまの月齢が15ヶ月までは後向きで使用してください。

身長 40~83cm
月齢が15ヶ月までは後向きで使用してください。
後向き取付け
身長 76~105cm
体重 18kg以下
月齢が15ヶ月までは身長が76cmを超えても後向きで使用してください。
前向き取付け
●横向きの状態では走行しないでください。横向きでは、本来の機能を果たさず危険です。(お子さまの乗せ降ろしの際のみ横向きで使用してください)
※サイドパッドはお子さまの成長にあわせてご使用ください。(窮屈になった場合は取りはずしてください)

7 リクライニングのしかた

「後向き」「前向き」使用時、お子さまの身長にかかわらず、3段階に角度を調節することができます。
A シートの下にある[9:リクライニングレバー]を引き上げながら、シートのリクライニング角度を調節します。(前向き/後向きともに3段階)
B レバーから指を離してシートをリクライニング方向にゆすり、ロックされていることを確認する。本製品のシートが車両ヘッドレストにぶつかってリクライニング操作ができない場合があります。

- 無理に操作すると故障の原因になります。車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずしてご使用ください。
●車両ヘッドレストをはずしても操作ができない場合、その座席では使用しないでください。※ぶつかっていても無理なく操作できる場合は、その座席でもお使いいただけます。
●ベース背面やシートの背面、リクライニングレバーの下のすき間に指や手などをいれたまま、リクライニング操作をしないでください。
●お子さまを乗せた状態のときは、ゆっくりとリクライニングさせてください。お子さまの手足が本体などにぶつからないよう、また、ベースとシートの間などにはさまれないようご注意ください。
●「後向き」使用時、お子さまの足がベース背面にある取扱説明書ポケットに入った状態でリクライニング操作しないでください。

8 シートの回転のしかた

どのリクライニングの角度でも、お子さまの乗せ降ろしをしやすいように、シート部を回転させることができます。
A ベースにある[10:回転ボタン]を押しながら、シートをまわす。動き始めたら回転レバーから指を離し、「カチッ」と音がしてロックするまでまわす。シートが「後向き」または「前向き」の位置で固定します。
B シートを回転方向にゆすり、ぐらつきがないことを確認する。
※回転構造にシート遊びがあり、カタカタと音が出ますが、問題なく使用できます。
本製品のシートが車両ヘッドレストにぶつかって回転操作ができない場合があります。

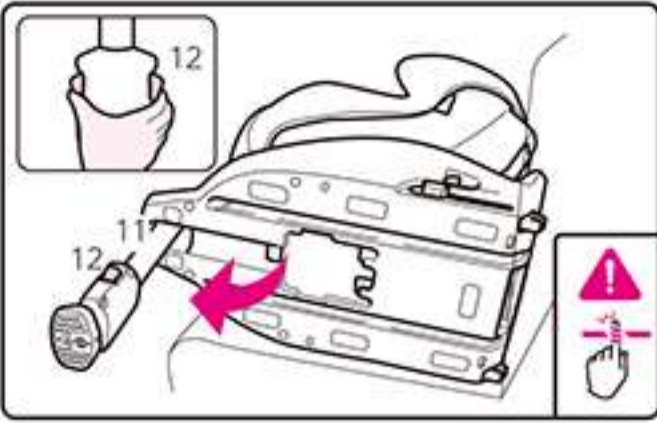
- 無理に操作すると故障の原因になります。車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずしてご使用ください。
●車両ヘッドレストをはずしても操作ができない場合、その座席では使用しないでください。※ぶつかっていても無理なく操作できる場合は、その座席でもお使いいただけます。
●本製品のシートを横向きにしたまま走行しないでください。横向きでは、本来の機能を果たさず危険です。(お子さまの乗せ降ろしの際のみ横向きで使用してください)
●ベース背面やシートの背面、リクライニングレバーの下のすき間に指や手などをいれたまま、回転操作をしないでください。
●お子さまを乗せた状態のときは、ゆっくりと回転させ、お子さまの手足が本体などにぶつからないよう、また、ベースとシートの間などにはさまれないようご注意ください。
●「後向き」使用時、お子さまの足がベース背面にある取扱説明書ポケットに入った状態で回転操作をしないでください。
●チャイルドシートの背もたれを開けたドア側に回転させないでください。ドアを閉めた際に背もたれとドアがぶつかって製品やお車の故障の原因になる場合があります。



### 1 サポートレッグを起こす

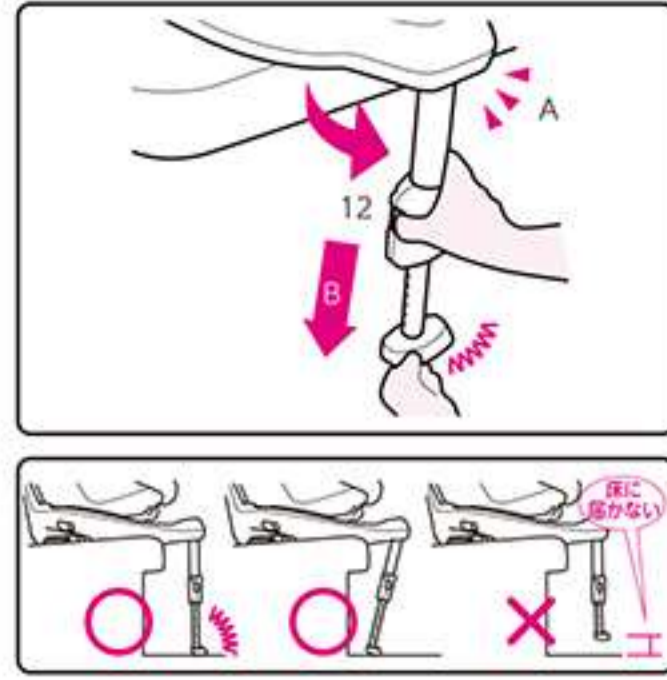
A 作業するスペースを十分に確保し本体を横に寝かせる  
B [11: サポートレッグ] を起こす  
[12: SL 調節ボタン] を押しながら先端部をサポートレッグ調節ボタン方向に引くと本体から離れ、フリーになります。  
[12: SL 調節ボタン] を押し [11: サポートレッグ] を伸縮できますが、まだ伸ばさないでください。  
C [11: サポートレッグ] 先端を手で抑えながら、本体を起こします。

⚠ [11: サポートレッグ] 操作時は、ベースとの隙間などで手、指などを挟まないように注意してください。思わぬ重傷を負う可能性があります。  
● [11: サポートレッグ] は本体から離れると固定されません。自重で動く [11: サポートレッグ] で、手や指などを挟まないように注意してください。  
● 本製品を移動する際には、[11: サポートレッグ] が動かないように抑えてください。



### 3 サポートレッグを調節する

A [11: サポートレッグ] がほぼ水平な状態で、調整します。  
B [11: サポートレッグ] の先端部を持ち、左右の [12: SL 調節ボタン] を押しながら、サポートレッグの先端が車両の床面に届くまでゆっくり伸ばす。  
ⓐ 長さ合わない場合はベース前方を少し持ち上げて、1段階長めに伸ばしてください。  
⚠ [11: サポートレッグ] が車両の床面から離れていないこと。衝突時の安全性に影響を与えるおそれがあります。



### 2 ISOFIXコネクタを差し込む

A [19: コネクタ調整レバー] (左右のどちらか) を押しながら  
B 左右の [14: ISOFIX コネクタ] を最大限引き伸ばす。(片側操作で左右連動します)  
⚠ [15: コネクタ操作ハンドル] の [16: ISOFIX 接続表示] が「赤色」になっていることを確認してください。「緑色」の場合は [18: コネクタ解除ボタン] を押しながら [17: コネクタ調整レバー] を押し、[16: ISOFIX 接続表示] を「赤色」にしてください。  
C ISOFIX 取付け金具の位置を確認し、製品全体をゆっくと押し込み、左右の [14: ISOFIX コネクタ] を ISOFIX 取付け金具に接続する。  
D 「カチッ」と音がして左右の [ISOFIX 接続表示] が「赤色」から「緑色」に変わったことを確認する。  
E [19: コネクタ調整レバー] (左右のどちらか) を指で押したまま、製品全体を車両の背もたれに強く押し付け、そのままの状態でもコネクタ調整レバーから指ははずす。  
F 製品を前後させ、[14: ISOFIX コネクタ] が伸縮しない(ロックされている)ことを確認する。

※参照 ①②

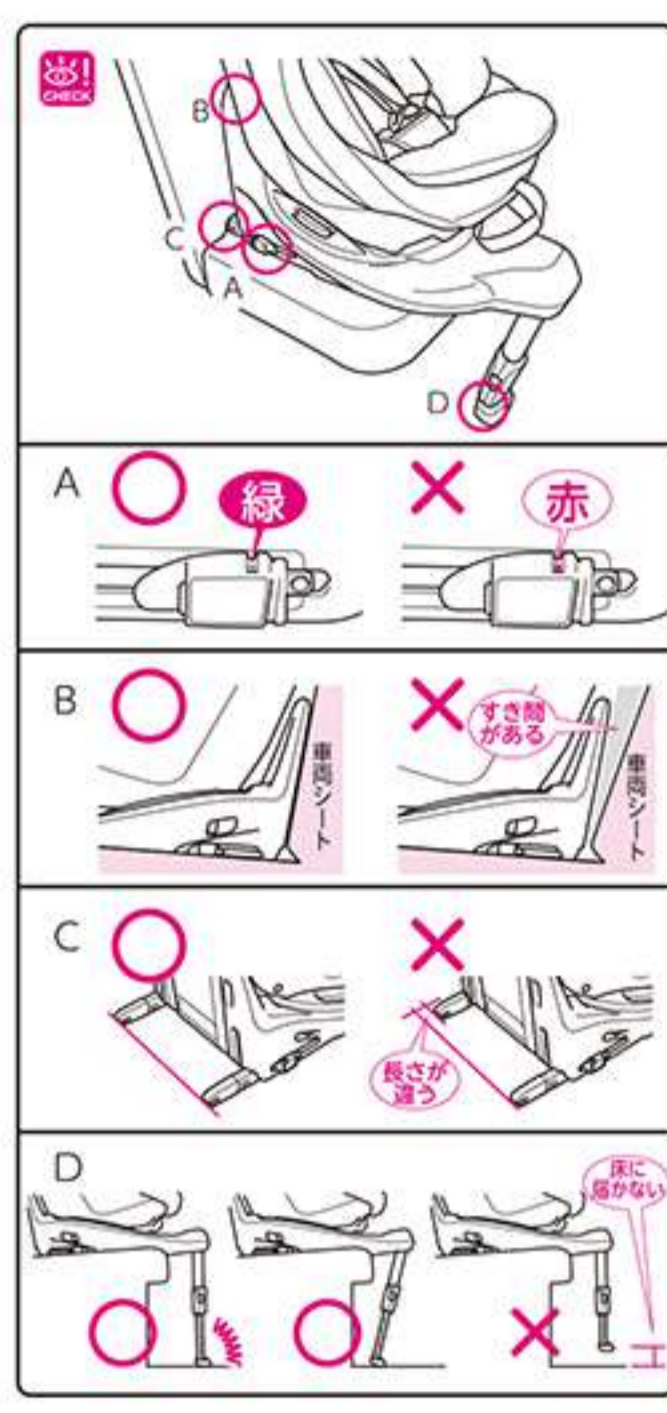
ⓐ ISOFIX 取付け金具が座席に隠れて見えにくい場合は [22: 取付けガイド] を使うことで取付けやすくなります。  
車両座席によって、[22: 取付けガイド] を取付けできない場合や必要な場合は、[22: 取付けガイド] を使わずに取付けてください。



### 4 取付けを確認する

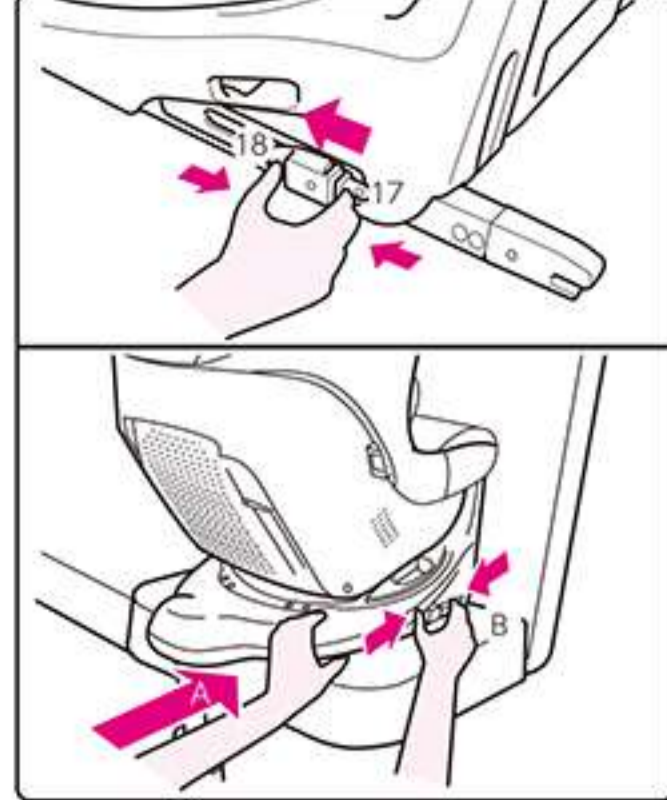
取付けが終わったら本製品がしっかり固定されていることを確認します。しっかり固定されていないと衝突などの際、充分な性能を発揮できません。  
A 左右の [16: ISOFIX 接続表示] が「緑色」になっていることを確認する。  
B 車両の背もたれにベースが接していること。車両によっては、しっかり押し込んで完全に接しない場合があります。車両の背もたれがリクライニング出来る場合は出来るだけ隙間がない角度に調整してください。  
C 左右の [14: ISOFIX コネクタ] が同じ長さになっていること。  
D [11: サポートレッグ] が車両の床面にしっかり接していること。  
⚠ A~D を確認し、しっかり固定できていない場合は一旦取り外し(⑤参照)、もう一度 ISOFIX コネクタの差し込み操作(②A) からやり直してください。

🔍 うまくいかない時は。  
① ISOFIX 接続表示が緑色に変わらない。  
→ 車両の ISOFIX 取付け金具にしっかり接続されていない可能性があります。ベースの前方を少し持ち上げる、または車両シートをリクライニングするなどして、差し込み角度を調整し、もう一度 ISOFIX コネクタの差し込み操作をやり直してください。



### 5 お車から取りはずす

取りはずし操作は片側ずつ操作して下さい。  
[18: コネクタ解除ボタン] を押しながら [17: コネクタ調整レバー] を押し、[14: ISOFIX コネクタ] を車両の ISOFIX 取付け金具の接続を解除します。解除した状態で、ベース(操作している側)を少し手前に引き、[14: ISOFIX コネクタ] を引き出します。  
大きく引き出すと反対側の操作がしにくくなります。  
ⓐ コネクタの解除が固い場合  
車両シートの反発力によって、コネクタ解除が固くなる場合があります。固い場合は下記の方法で片側ずつ解除してください。  
A 前方片側の端を持ち、本体を車両シートに押しつけながら、  
B 上記、ISOFIX コネクタ取りはずし操作を行ってください。



### 6 オプション(キャノピー)の使用方法

※商品によってはキャノピー形状が異なります。

**キャノピーAの取付けと使用方法**  
●身長: 40~83cm(月齢が15ヶ月)までのお子さまでご使用いただけます。  
A 取付け方  
両側のコネクタ部をそれぞれシート両側面にあるコネクタ受け部に「カチッ」と音がするまで差込む。  
本体前部をもち、ゆっくと開閉する。  
B 取りはずし方  
本体をたため、ロックを押しながらコネクタ部を引き抜く。

**キャノピーBの取付けと使用方法**  
●身長: 40~83cm(月齢が15ヶ月)までのお子さまでご使用いただけます。  
取付け方  
① お子さまを乗せ [3: 幼児ベルト] の高さ調節をしてから、  
② [キャノピーB] の外側のフックに [キャノピーB] を [2: ヘッドレスト] に被せる。  
③ [キャノピーB] の手前部分を内側に折り込むと、深さが調節できます。

⚠ キャノピーA、Bは、後向き専用のパーツです。前向きで使用すると衝突時に本来の性能を発揮できず重大な傷害を負う可能性があります。  
⚠ 本製品を持ち運ぶ際は、キャノピー部分を持たないでください。  
●キャノピーの上部に、ものを載せないでください。  
●キャノピーに、おもちゃなどを取付けて使用しないでください。急ブレーキや衝突時にお子さまにあたるおそれがあります。  
●キャノピーを取りはずした際は、お子さまの手が届かない場所で保管してください。  
●芯材が曲がるなどにより変形した場合は、使用しないでください。  
●破損や破れが生じた場合は、使用しないでください。芯材が露出した危険です。  
●本製品以外での使用や、本来の目的以外での使用はしないでください。

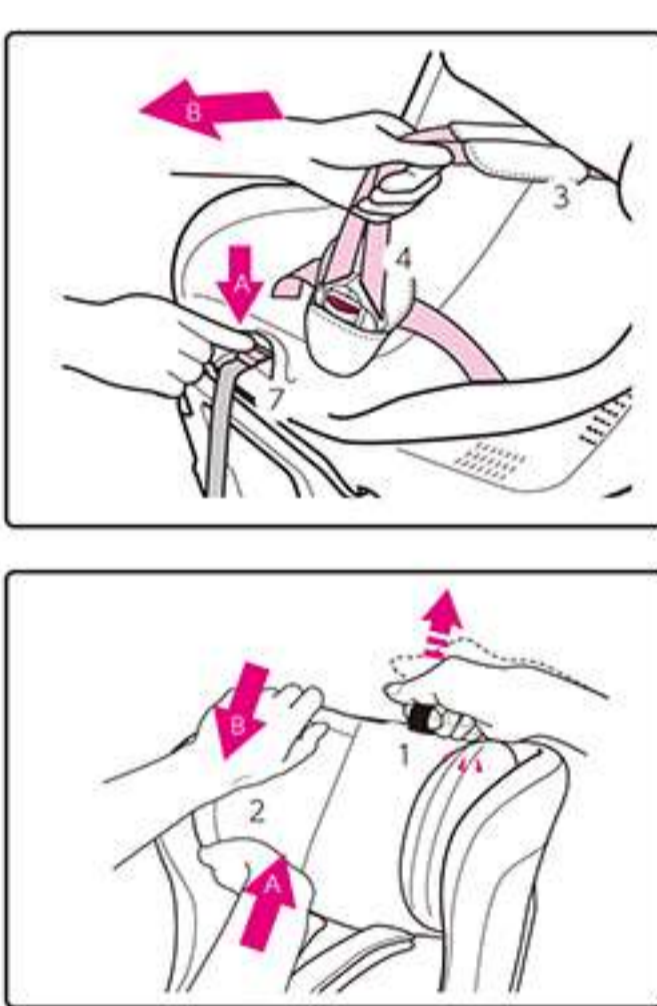
## 幼児ベルトの調整

※オプションのキャノピーが付属している商品ではキャノピーをはずして、高さ調節をおこなってください。

### 1 幼児ベルト調節の仕方

**幼児ベルトをゆるめる**  
A [7: アジャスタレバー] の奥側を押しながら、  
B 左右両方(2本)の [4: 幼児ベルト] を同時に手前に引き出す。  
ⓐ 幼児ベルトをゆるめる際は [3: 肩ベルトカバー] を持って引っ張らないでください。

**幼児ベルト高さ調整**  
ヘッドレスト高さを変更すると、連動して幼児ベルト高さが変わります。  
[1: ヘッドアジャスタ] を引いた状態を保ったまま [2: ヘッドレスト] を上または下へ動かす。  
ⓐ 上げる場合は、ヘッドレストの下から持ち上げ、  
ⓑ 下げる場合は、ヘッドレストの上から引き下ろす要領で行います。

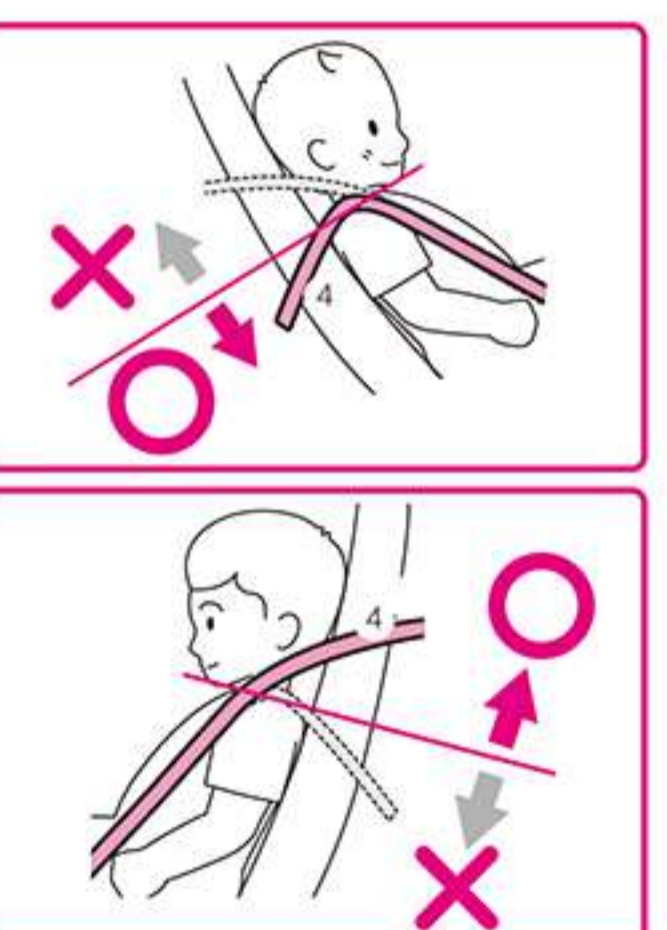


### 2 幼児ベルト位置の目安

⚠ ●肩ベルトの位置は、取り付け方向により適正な位置を選んで使用してください。  
●工場出荷時は、一番下の位置にセットされています。

**40~83cm 後向き使用時**  
お子さまの肩と同じ高さか、やや低めから [4: 幼児ベルト] が出る位置になるように [2: ヘッドレスト] 高さを調節します。

**76~105cm 前向き使用時**  
お子さまの肩と同じ高さか、やや高めから [4: 幼児ベルト] が出る位置になるように [2: ヘッドレスト] 高さを調節します。

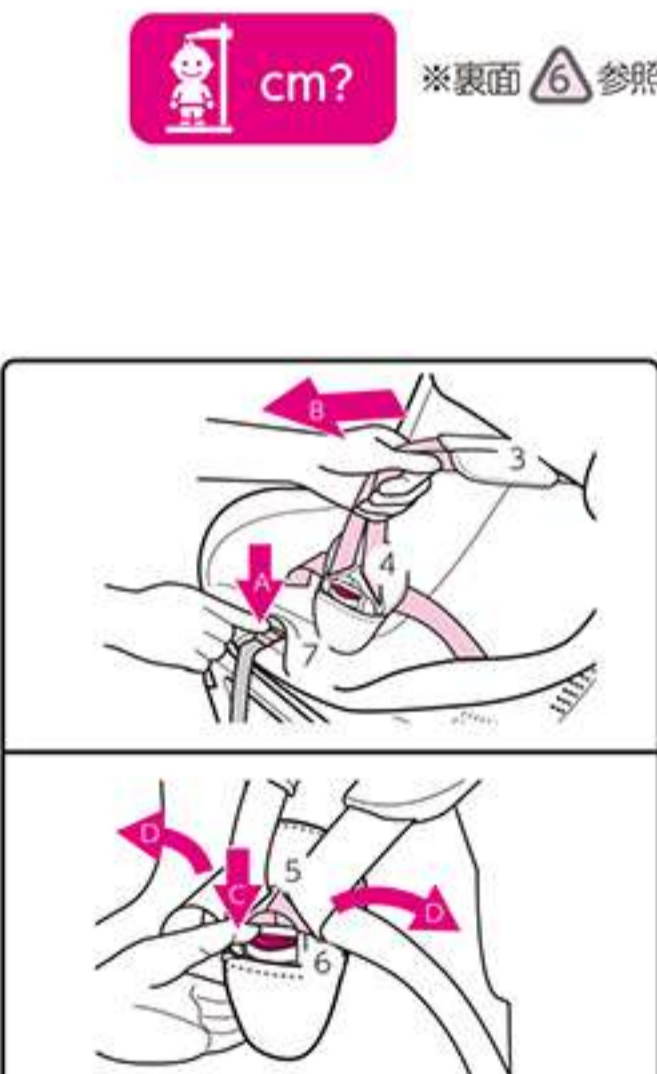


## お子さまの乗せ降ろし

### 1 乗せる準備をする

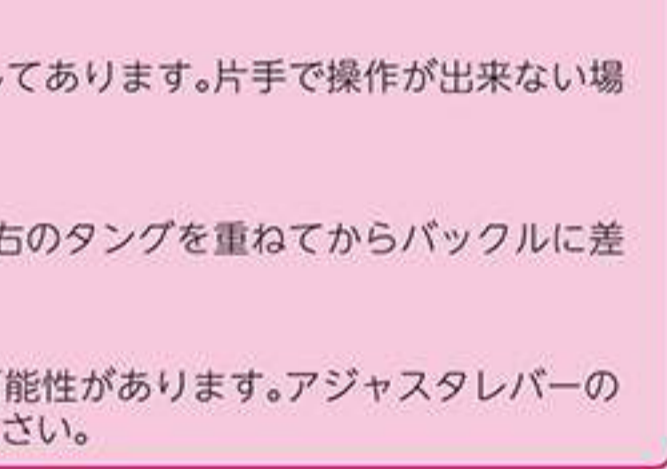
お子さまの身長に合わせた使用条件(前向き・後向き)を確認する。  
⚠ お子さまの月齢が15ヶ月までは後向きで使用してください。  
⚠ 横向きの状態では使用しないでください。  
⚠ 18kgを超えるお子さまにはご使用になれません。  
※裏面 ⑥参照

お子さまを乗せやすいようシートを横向きにする。  
A [7: アジャスタレバー] の奥側を押しながら、  
B 左右両方(2本)の [4: 幼児ベルト] を同時に手前に引き出す。  
ⓐ [3: 肩ベルトカバー] ではなく、[4: 幼児ベルト] を引いてください。  
C [6: バックル] の赤いボタンを押して [5: タング] をはずす。  
D 幼児ベルトを左右に開いてお子さまの座るスペースを確保する。  
※参照 ①②  
⚠ 夏場などは金属部が熱くなりやすいのでよく注意してください。



### 4 拘束ポイントを確認する

🔍 うまくいかない時は。  
② バックルの赤いボタンが固くて押せない。  
→ お子さまが誤って解除しないように固く設定してあります。片手で操作が出来ない場合は両手で押し込んでください。  
③ バックルのタングがはまらない。  
→ タングは左右別々の状態ではなりません。左右のタングを重ねてからバックルに差し込んでください。裏表に注意してください。  
④ 幼児ベルトが短い。  
→ 幼児ベルトをしっかりと引き出しきれていない可能性があります。アジャスタレバーの奥側を押し込んで、幼児ベルトを引き出してください。



### 2 お子さまを座らせる

バックルがお子さまの股の間に取まるようにして、お子さまをシートのお奥深くに座らせる。  
⚠ 正座しないようにしてください。  
⚠ おしりとクッションの間にすき間ができないように深く座らせてください。



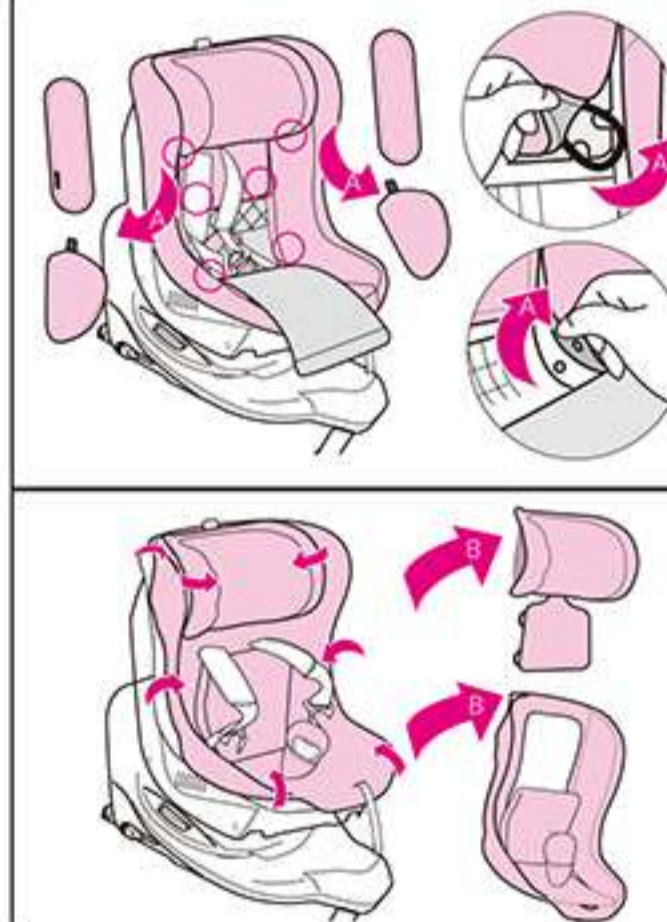
### 5 お子さまを降ろす

A アジャスタレバーの奥側を押しながら、左右の幼児ベルトを手前に引き、ゆるめる。  
ⓐ このとき、[3: 肩ベルトカバー] を引かないように注意してください。  
B バックルの赤いボタンを押してタングをはずす。  
C 幼児ベルトを左右に開く。  
D お子さまの腕を幼児ベルトからはずし、お子さまをチャイルドシートから降ろす。  
ⓐ 緊急時にバックルの赤いボタンを押しても、タングがはずれない場合はシートベルトカッター(市販品)などでベルトを切断してお子さまを救出してください。



### 2 カバーを取りはずす

注意: [3: 肩ベルトカバー] は取りはずすことはできません。※よだれパッドは取りはずしができます。  
A ヘッドレストカバーやシートカバーそれぞれを留めているゴムやフックをはずす。  
ⓐ 最初の留め位置を覚えておいてください。商品により、留め方が異なります。  
B バックルのタングをはずしヘッドレストカバーとシートカバーそれぞれを上から外周をめくるようにはずす。  
ⓐ 商品により、シートカバーの下にクッション類があります。



### 3 洗濯と日常のお手入れ

●取りはずしできるクッション類は取りはずしてから洗濯してください。(一部商品によっては無いものがあります)  
洗濯できるもの 洗濯できないもの

**シートカバーなどの縫製品の洗い方**  
● 30℃以下のぬる湯、洗濯機は弱水流または手洗いモードで洗濯してください。(洗濯ネット、中性洗剤を使用してください)  
● 塩素系漂白剤は使用しないでください。  
● 洗濯後は、脱水機、乾燥機はさけ、タオルなどで押し絞り、風通しのよい日かげに干してください。  
● アイロン掛けはしないでください。  
● ドライクリーニングはしないでください。

### 日常のお手入れ方法

● 樹脂部やクッション類は水で濡らして固く絞ったタオルや乾いたタオルなどで拭いてください。  
● 掃除機などで、ほこりやごみを取ってください。  
● 飲み物など、しみの残りやすいものをこぼしたときは、乾かないうちに拭き取ってください。  
● 部品のお取り寄せは、型式と品番を確認の上、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。  
⚠ 中性洗剤を原液で使用したり、ガンリン、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。本体、表面の生地、ベルト類をいためるおそれがあります。

### 4 保管/廃棄の仕方/製品仕様

**保管** ●製品本体を長期間使用しない場合は、車から降ろし、お子さまの手が届かない、風通しのよい場所で直射日光を避けて保管してください。サポートレッグは、完全に縮めた状態でベース下部に収納後、SL調節ボタンを操作して固定ができます。  
**廃棄** ●お住まいの自治体の規定にしたがって処分、廃棄してください。  
● 衝突事故や製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外観に破損がなくても絶対に使用しないでください。処分する場合は、本製品が再利用されないようシートカバーなどをはずして、廃棄してください。  
**製品仕様**  
製品サイズ W430×D717×H576mm  
材質 本体…PP、ウレタン シートカバー…表/ポリエステル 裏/ウレタン